

海外に向けた流通促進の取り組み

タイ王国の高級小売店バイヤー等による産地視察会

初開催

- 日 程

7月13日(月)～7月14日(火)
- 場 所

福島県 福島市、桑折町
- 特 色

 - ・2022年からふくしまの桃を輸入し、タイ王国内で小売店向けに卸販売しているFood Gallery社の声掛けで、複数の高級小売店のオーナーやバイヤーが視察に訪れました。
 - ・JA全農福島さま、JAふくしま未来さまの全面的なご協力の下、「福島県農業総合センター果樹研究所」、「桑折共選場」、桃やぶどうの圃場にご案内することが叶いました。
 - ・この視察会は、世界中に顧客がいるFood Gallery社のジャルワンCEOから寄せられた「より良い品質管理のあり方や取引の拡大に向けて圃場や選果の現場を見たい」との要望を受けて企画したものです。
 - ・今回、桃はもとより、シャインマスカットなどについても、関心を示していただけましたので、福島県産のフルーツの輸出拡大を目指して、引き続き取り組んでまいります。

視察箇所	タイ王国からの視察者		
福島県農業総合センター果樹研究所	社名	人数	備考
JAふくしま未来 桑折共選場 ※タイ向け「桃」の選別及び梱包施設の認定を取得	Food Gallery	3	CEO、調達責任者
	Foodland Super Market	1	オーナー
桑折町内の圃場(桃、ぶどう等)	Rimping Supermarket	1	調達責任者



バンコク、チェンマイでの「ふくしまの桃フェア」

5回目の開催
(チェンマイ初開催)

- 日 程

8月上旬～中旬（詳細調整中）
- 場 所

タイ王国 バンコク、チェンマイ（詳細調整中）
- 特 色

 - ・8月12日にタイの「母の日」があるため、贈答需要が高まる8月上旬から中旬に合わせて、タイ王国内の高級小売店等でフェアを開催し、高品質な「ふくしまの桃」をPRします。
 - ・ふくしまの桃は、富裕層を中心に贈答用フルーツとして高い評価を受けており、2025年には、Food Gallery社が展開する店舗で、大玉1玉約1,500円で販売されるなど人気を集めています。
 - ・また、今年は、タイ財閥CPグループ傘下の「makro」でも、初めて「ふくしまの桃フェア」を開催するなど、販路が拡大しています。

小売店名	概要	回数
gourmet market	有名デパートに入るプレミアムスーパー。タイ全土で約17店舗を展開。	5回目
VILLA MARKET	在タイ外国人に支持されるプレミアムスーパー。タイ全土で約42店舗を展開。	5回目
FOODLAND	多くの店舗が24時間営業の老舗スーパー。タイ全土で約20店舗を展開。	初
Rimping	チェンマイを中心に展開しているプレミアムスーパー。チェンマイで9店舗を展開。	初
GO WHOLESALE	タイ財閥Central Group傘下のCentral Food Wholesaleが運営。タイ全土で約14店舗を展開。	初
makro	タイ財閥CPグループ(Charoen Pokphand Group)が経営するスーパー。タイ全土で約170店舗を展開。	初

グルメマーケット・サイアムパラゴン店



2025年8月の様子

※本フェアの内容は、予期せぬ事情により計画が変更になる場合があります。